

防災 減災 知恵袋

Vol.38 原子力災害について

現在、東北電力東通原子力発電所は、国による安全審査のため稼働はしていないので、事故の可能性は低ですが、燃料等は保管されており、若干のリスクは存在しています。

市では、原子力災害が発生した際の市民の皆様の適切な避難行動につなげるため、原子力防災マップを作成いたしました。

原子力災害時の避難の基本は屋内退避となり、その後の放射線量によって、広域での避難が検討されますので、原子力防災マップを御活用いただき、日頃からの備えをお願いいたします。

また、11月17日(木)には、青森県の原子力防災訓練の実施も予定しておりますので、この機会に原子力災害についての確認もしてみましよう。



●原子力防災マップ

原子力災害の基礎知識や避難行動の方法、広域避難をする場合の避難所の情報などを掲載しています。

※原子力防災マップは、今月号(広報むつ11月号)と一緒に配布いたします。

※青森県原子力防災訓練の実施について

令和4年11月17日(木)に野辺地町を主な会場とし、青森県原子力防災訓練が実施されます。

当日は、野辺地町の十符ヶ浦海水浴場駐車場でも訓練(10時～正午頃を予定)を行うことから国道279号を通行の際には、ご注意ください。

過去の防災・減災知恵袋も市HPで確認できます。

問 防災安全課 内線 2135

